

2023年3月22日

株式会社三菱UFJ銀行

「MUFG 北海道推しごとオーディション」を通じた寄付について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一 以下、当行）は、本日、「MUFG 北海道推しごとオーディション」^[1]（以下、本オーディション）を通じて選定した北海道の自治体が行う環境社会課題解決事業に対し、総額3億円の寄付を行うことを決定いたしました。

北海道は、風力発電の導入ポテンシャルが全国1位^[2]であるなど日本随一の再生可能エネルギー資源を有している他、令和元年度のカロリーベースでの食料自給率216%と全国1位^[3]であるなど、日本のカーボンニュートラルや安全保障上重要な地域であると認識しています。

また、脱炭素先行地域には全国最多の5自治体が認定されるなど、自治体主導での課題解決に向けた取り組みも見られる課題解決先進地域でもあります。

本オーディションでは、日本の諸課題解決に向けた一つの試みとして北海道の全自治体から企業版ふるさと納税対象事業を公募し、将来を担うZ世代を含む外部審査員で構成された審査会において、寄付対象6事業を選定しました。また、当該事業の紹介動画を制作しSNSで配信することで、課題解決事業の次世代への周知を図り、1週間で総視聴回数220万回超、「いいね」1.5万件超のリアクションを頂きました。SNS上のリアクションも参考に、当行と当該事業に賛同頂いたお客さまが共にご支援することを決定いたしました。

当行は、自社のパーパス（存在意義）を「世界が進むチカラになる。」と定め、全てのステークホルダーが次へ、前へ進むチカラとなること、そのために全力を尽くすことを企業活動の指針としております。今後も次世代を含めた幅広いステークホルダーとの対話に努め、日本が進むチカラとなり、引き続き持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【寄付対象6事業】

自治体名	事業名
奥尻町	離島留学事業
上川町	未来の上川人育成推進事業
上士幌町	ルーラルOS かみしほろスマートPASS
下川町	循環型の森林づくり
名寄市	ジュニアスポーツ エコシステム形成事業
東川町	『カムイのうた』発信事業

^[1] 「MUFG 北海道推しごとオーディション」とは、環境社会課題解決を志向した北海道の自治体が行う事業と、よりよい社会実現のために使いたい寄付金とを、未来の主役であるZ世代の声を聞くことを重視して、MUFGが繋げていく取り組みです。特設サイトについては、以下のリンクをご参照ください。

<https://oshigoto-audition.jp/>

^[2] 再生可能エネルギーの導入ポテンシャルについては、以下リンクを参照ください。

<https://www.renewable-energy-potential.env.go.jp/RenewableEnergy/>

^[3] カロリーベース食料自給率については、以下リンクをご参照ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/ampo/attach/pdf/220805-2.pdf>

以上